

## 平成26年度「みえスタディ・チェック」の概要

### 1 目的

- 児童生徒一人ひとりが、自らの学習状況を把握することにより、学習の見通しや目標を立て、主体的に学習に取り組む意欲を育む。
- 三重の子どもたちの学ぶ意欲の向上と活用力の育成に向けて、各学校が、学期ごとに児童生徒の状況をきめ細かく把握し、授業改善及び個に応じたきめ細かな指導につなげる。

### 2 対象教科及び対象学年

(対象教科) 国語、算数・数学、理科

(対象学年) 小学校1～6年(理科は3～6年)、中学校1～3年

※小学校1年生については学年末のみの実施

※理科については、各学年、学年末のみの実施

### 3 実施時期

○(第1回) 9月26日(金)～10月24日(金)  
11月20日(木)～12月19日(金)

※どちらかを選択して実施

○(第2回) 2月20日(金)～3月20日(金)

※小学校6年生及び中学校3年

1月16日(金)～2月20日(金)

(参考)

試行実施：6月27日(金)～7月11日(金)

### 4 実施状況

小学校7月試行：62.7% (237/378校) →本格実施 81.0% (306/378校)

中学校7月試行：56.0% (89/159校) →本格実施 78.0% (124/159校)

### 5 結果から見えてきた全体の傾向

○小学校・中学校共通

- 記述式問題の正答率が低く、無解答率が高い。
- 既習事項を活用して考える設問の正答率が低い。

○小学校

- 6年生においては、平成26年度全国学力・学習状況調査の結果と比べると無解答率に改善が見られる。(国語)
- 高学年においては全国学力・学習状況調査における本県の課題の改善が図られていない。

- ・学年が上がるにつれて無解答率が高くなる。

○中学校

- ・3年生においては、全国学力・学習状況調査における本県の課題に対して改善がみられる。(国語)
- ・全国学力・学習状況調査における本県の課題の改善が図られていない。

6 学力向上に向けた平成27年度の主な取組

- ・全国学力・学習状況調査の自校採点、分析による早期からの授業改善
- ・全国学力・学習状況調査、「みえスタディ・チェック」、ワークシートの3点セットの全小中学校での活用とその結果分析による取組の充実
- ・教職員の指導力向上を図るため、指導主事等の学校訪問による学力向上に向けた研修会の開催や、国の教育機関等から講師を招へいした研修会の開催